

# いわみざわの民話

## 第37回

いわみざわの民話は、平成9年に「いわみざわの民話」刊行委員会が発行しました。

### 鶴沼物語 ②

幸太は、手当をした鶴がいなくなる  
と急に淋しくなりました。いままでも  
のいた小屋に行ってみました。中はき  
れいになっています。腰を下ろして沼  
の方を眺めているうちに幸太は眠っ  
てしまったのです。



夢の中で幸太は、キズついた鶴の手  
当をしていました。幸太は、その鶴と  
話をしていました。鶴は言いました。

このキズがなおったら、私は北の国  
に帰ります。私は、あの群れの先頭の  
鶴なのです。しかし、あの群れは、も  
うきつといつもの場所まで飛んで行っ  
たでしょう。私はこれから後を追っ  
て行かなければなりません。村人に受け  
たこの恩は私共は忘れません。幸太さ  
んのお蔭で私はまた飛べるようになっ  
たのです。本当にありがとうございます  
です。お礼に、この沼に棲むカラス貝に  
きれいな真珠を入れておきましょう。  
真珠が出たらそれは私共のお礼だと  
思ってください。

そこまできくと、幸太は目が覚めま  
した。不思議な夢を見た幸太は村人  
に話しました。

村人は沼の中から幾つかのカラス貝  
を採り、中を割ってみると本当に真珠  
が入っているではありませんか。

このキズがなおったら、大切に少しづつ  
カラス貝の真珠を採ることに決めまし  
た。

そしてこの沼を鶴沼と呼ぶことにし  
ました。

村人がいなくなってから何十年も過  
ぎました。

いつか鶴も渡ってこなくなりまし  
た。そして、鶴沼と呼ばれていた沼  
は、どこであったか判らなくなっ  
てしまいました。

《完》

第38回は「板橋さま」を紹介します。

発行・編集 岩見沢市総務部秘書課

#### ひとの動き 平成25年2月28日現在

●住民基本台帳	人	□ 総数 88,441人(前月比 - 91)
		男 41,470人(前月比 - 42)
		女 46,971人(前月比 - 49)
世帯数	42,473世帯(前月比 - 12)	

#### 岩見沢市役所

☎ 068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号  
 ☎ 0126-23-4111 ㊚ 0126-23-9977  
 ホームページ <http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>  
 ▶救急当番医ガイド ☎ 0126-23-5153  
 ▶消防テレホンガイド ☎ 0126-24-0119

この広報紙は道産間伐材配合紙を使用しています。

広報紙は緩しておきましょう